

はるかぜ書房の新刊
2022年12月上旬発売

松本清張の小説『点と線』を読んで

昭和の不朽の名作『点と線』を、
今日的な視点から掘り起こす評論

著者：横井 大(中国語の発音で、ヘンジンダー)

1944年11月10日、金沢に生まれる。早稲田大学・同大学大学院理工学研究科を終了後に、大手ゼネコンに勤務。
現役中は、原子力発電所の耐震設計に係わる。



現代のSNS、携帯電話、そして、移動手段としての航空機、新幹線や高速道路網のある時代の人々との差異を補足的な図表等で解説を加え、巨匠松本清張先生の描きたかった点とそれらを結んだ線の創る虚像の再現を行ってみた。

著者は、現役を退いた一級建築士である。その科学者・研究者の目線から疑問や解説を行っているので、是非とも、昭和の時代の名作に、今一度、はまり込んで欲しいと思っています。(著者の言葉)

発行発売 はるかぜ書房株式会社
〒248-0027 神奈川県鎌倉市笛田6丁目15番19号

ご注文 申込書	貴店番線印	注文 数	はるかぜ書房株式会社
			松本清張の小説『点と線』を読んで 横井大著 A5判 縦・並製・120頁 定価1500円(税別) ISBN:978-4-909818-38-6 C0093 ¥1500E

ご注文は JRC へ

FAX 03-3294-2177

TEL 03-5283-2230